

一 般 質 問

20 年来の悲願！ 海底送水の実現を！！

平 野 和 生 議員



問 浮島、特に江ノ浦地区の簡易水道は危機的な水不足と、水質の悪さに悩まされ続けている。水不足による夏場の断水や、水質の悪さによる温水器の故障には毎年のように問題が生じている。

島民20年来の悲願である海底送水は県の離島振興計画にも、町の新町建設計画にも明記されている。早期実現を期待する。町長の所見を問う。

答 浮島島民の皆様方には慢性的な水不足でご迷惑をおかけしている事は十分認識してい

る。平成22年度に塩化物イオン濃度が上昇した事から淡水化装置を設置したが、現在においては既存の装置では間に合わなくなり、緊急避難的な措置として海水でも対応できる装置に改修する工事を施工している。しかしながら海底送水については試算事業費約7億円と長期にわたる工事期間が必要となるが、浮島地区の安全で安定した給水の為には必要であると認識している。財源確保の為、より有利な補助制度活用の研究・検討を考えている。



工事中の淡水化装置

小、中学校へ ミストシャワーの設置を！！

松 井 岑 雄 議員



問 ミストシャワーは、熱中症対策に有効であり校外等で運動する生徒達に必要であると考え。全校に設置すべきと所見を問う。

答 現在16校の小中学校の内7校は、冷房設備を整備している。残り9校も耐震化と共にエアコン設置も検討中である。

猪対策について

問 猪対策は、これから収穫の始まる穀類・米・ミカン等の農業従事者にとって大きな課題である。今後の対策と籠罠等の無償提供は。

答 基本的には、猟友会によるくくり罠等の捕獲が主である。今年度も国の鳥獣被害防止総合対策交付金で、籠罠を2基購入する予定である。貸出するので、1人でも多くの方に狩猟免許を取得してもらい、活用してほしい。

猪の籠罠



家房地区の笛吹峠までの早期町道整備を

問 オレンジロードは、立派に完成したが、笛吹峠から家房までは、道幅も狭く、危険な状況である。計画的に早期の整備について問う。

答 本路線は、3229 mと長く全区間舗装しているが、急峻な地形でカーブもきつく、通行しにくい道路と認識している。今後も現状維持しながら、安全に通行出来る様、支障を来す箇所等について、改修を行う。